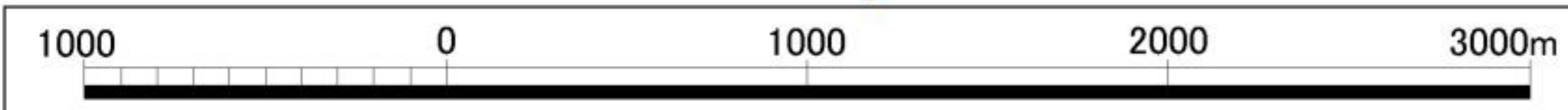


淀川水系草津川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

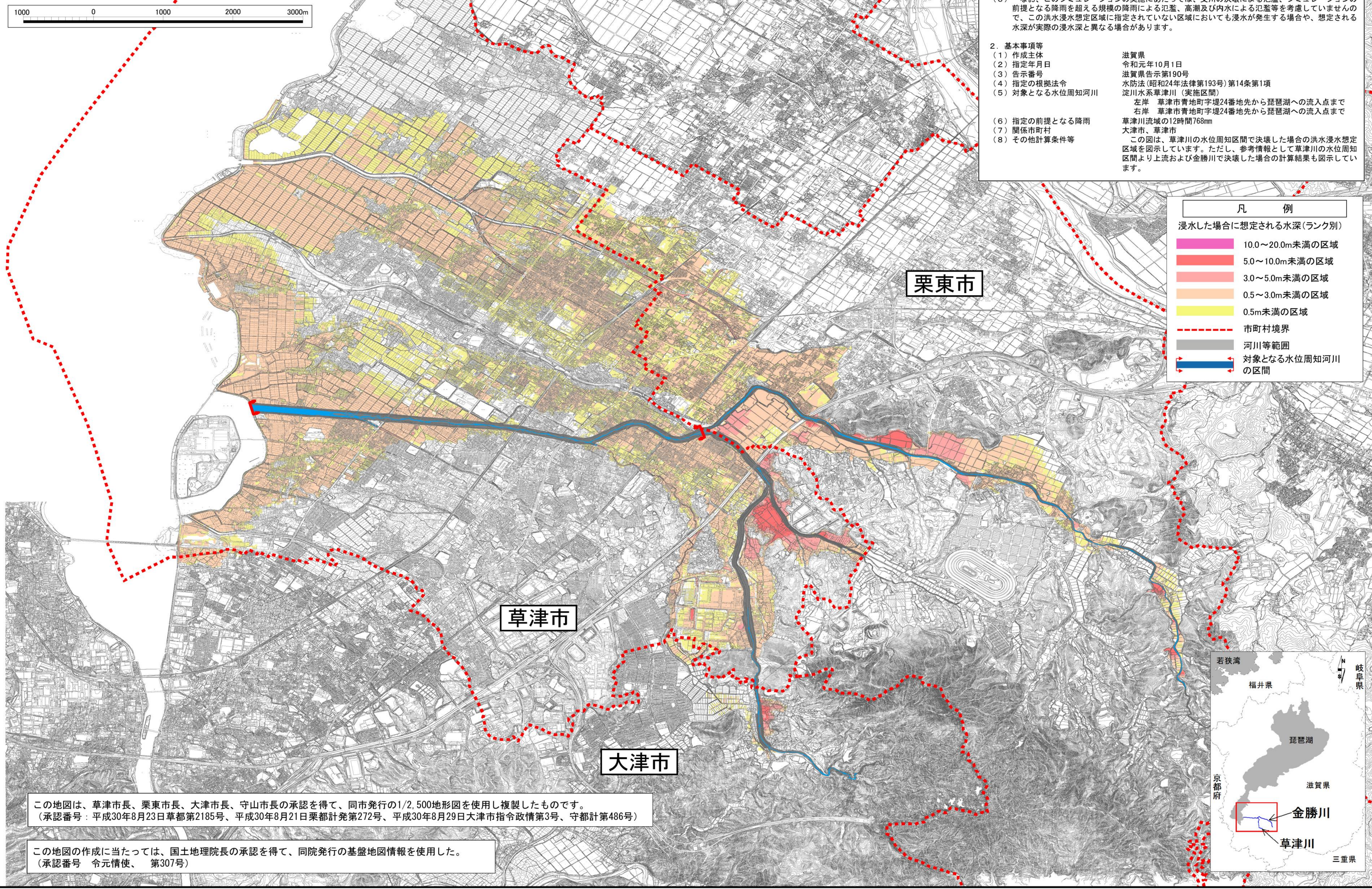


1. 説明文
- (1) この図は、淀川水系草津川の水位周知区間について、水防法の規定により想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の草津川の河道および洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により草津川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合は、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
2. 基本事項等
- | | |
|-----------------|--|
| (1) 作成主体 | 滋賀県 |
| (2) 指定年月日 | 令和元年10月1日 |
| (3) 告示番号 | 滋賀県告示第190号 |
| (4) 指定の根拠法令 | 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項 |
| (5) 対象となる水位周知河川 | 淀川水系草津川(実施区間) 左岸 草津市青地町字堤24番地先から琵琶湖への流入点まで 右岸 草津市青地町字堤24番地先から琵琶湖への流入点まで |
| (6) 指定の前提となる降雨 | 草津川流域の12時間768mm |
| (7) 関係市町村 | 大津市、草津市 |
| (8) その他計算条件等 | この図は、草津川の水位周知区間で決壊した場合の洪水浸水想定区域を図示しています。ただし、参考情報として草津川の水位周知区間より上流および金勝川で決壊した場合の計算結果も図示しています。 |

凡 例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

| | |
|--|-----------------|
| | 10.0～20.0m未満の区域 |
| | 5.0～10.0m未満の区域 |
| | 3.0～5.0m未満の区域 |
| | 0.5～3.0m未満の区域 |
| | 0.5m未満の区域 |
| | 市町村境界 |
| | 河川等範囲 |
| | 対象となる水位周知河川の区間 |



栗東市

草津市

大津市

この地図は、草津市長、栗東市長、大津市長、守山市長の承認を得て、同市発行の1/2,500地形図を使用し複製したものです。
(承認番号：平成30年8月23日草都第2185号、平成30年8月21日栗都計発第272号、平成30年8月29日大津市指令政情第3号、守都計第486号)

この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。
(承認番号 令元情使、第307号)

